Ⅱ 夢を抱き 未来を拓く こどものまち

学校 | C | 活用支援事業 (予算額:約8987万円)

こどもたちや先生が、ICT機器(タブレット端末や電子 黒板など)をしっかりと活用できるように、ICT支援員と 呼ばれる人たちが市内の学校を巡回しています。

ICT支援員がICT機器の操作などをサポートすることによって、先生たちが分かりやすい授業を行えるようになり、こどもたちが「情報活用能力」を身に付けることができるように支援しています。









Ⅱ 夢を抱き 未来を拓く こどものまち

こどもの居場所支援事業 (子供の貧困対策) (予算額:約1億3318万円)

こどもを対象とした食事支援、学習支援などを行うこどもの居場所の運営を支援し、放課後のこどもたちの居場所づくりを進めていきます。また、こどもたちに必要な支援が速やかに行き届くよう、支援員によるニーズ把握や関係団体との連携等に取り組んでいます。



育英事業 (予算額:約1332万円)

「大学に行きたい!勉強したい!」という気持ちがあるにもかかわらず、経済的な理由で進学が困難な学生に対し、大学等の入学時に必要な費用(入学金)を給付することで進学の機会を確保し、優秀な人材の育成に取り組んでいます。



